

# 輝く女性

93

長崎市 結婚機にUターン新規就農

## 野中 麻美さん

長崎市琴海地区でミカ icaから、新規就農制度を  
ンなどの果樹園を営む野 利用し農業を始めた。

中麻美さんは、長崎市で 農業委員は2022年  
数少ない女性農業委員の から務めており、きっか  
一人だ。 けは農業委員会会長や琴

専門学校を卒業後、県 海地区の前農業委員から  
外の旅行会社で勤めてい の誘いだった。「地域内  
たが、結婚を機に退職し 外の人と出会い、関わる  
長崎に戻った。夫の実家 機会ができることは貴  
が柑橘農家をしていたこ 重。自分にできることが  
ともあり、自分たちで農 引き受けた。  
業経営をしたいという思 重。まずは新規就農者の

## 女性委員との交流励み



野中さんと子どもたち

## 新規就農支援 積極的に勉強

サポートやこれから地域の農地を守っていく人のためになるような取り組みを積極的に勉強し、農業委員としてがんばっていきたい」と意気込む。

未来の女性農業委員に向けて「農地パトロールなどで道を覚えたりするのは大変だが、県内外の女性委員との出会いは励みやりがいにつながるので、興味があればやってみてほしい」と話す。

今後も持ち前のコミュニケーション能力の高さと女性ならではの視点を活かした活躍が期待される。

(長崎市農業委員会)